

2000年（平成12年）7月31日
発行：鎌ヶ谷市国際交流協会
〒273-0195 鎌ヶ谷市初富928-744
TEL 047-445-1141 (内550)
FAX 047-441-9400
<http://www.kifa.gr.jp>

緑と陽光あふれるKIFA茨城バスの旅

KIFA BUS TRIP to IBARAGI

On the morning of May 28th (Sun.) 88 participants departed from The Kamagaya Municipal Office using 2 buses for enjoying the green-fresh season of the year. Thanks to the canvassing to non KIFA members for joining this small journey, the number of the participants added up to 88 people, of this total, there were 16 non Japanese consisting of Bangladeshis, Koreans, Filipinos, New Zealanders, Ghanaians and Iranians.

The first visit was made to Ibaragi Brewery of Asahi Brewery Co., Ltd. where participants partook in beer tastings, there after enjoying various friendship exchanges on the way in the bus. They took lunch on the lawn of Ushiku Chateau, enjoyed the barbecue, wine and various games. The Expo Center was the second visiting place. There, the participants could study the universe, as well as check out some of the recent advances in the science and technologies field. The last sightseeing point was Mount Tsukuba, 876 m high, where members were taken by rope-way up to the top of the mountain. Everyone returned to the bus refreshed after admiring the beautiful, red Kanto Plain under the setting sun.

Safely, at 19:00 hours the trip terminated at the starting point after the rapid and smooth drive through Joban Highway.

I express my sincere gratitude to all the KIFA staff who spared their efforts to make this excursion successful.



万物の生命あふれる爽やかな5月、28日日曜の朝、バス2台に分乗してKIFA茨城バスの旅参加者88名は市役所を出発した。今回より一般市民の方にも参加を呼びかけ、バス2台の応募を得た。会員41名、一般の方47名、うち外国人は16名で、バングラディッシュ、韓国、フィリピン、ニュージーランド、ガーナ、イランの方達で、車中出合いの交流を楽しみながらアサヒビール茨城工場を目指した。工場ではビールブルワリーの世界を驚きと感動を覚えながら、映画や出来たての生ビールの試飲を交えて90分の体験をした。次の目的地牛久シャトー迄は、田園風景の中を走り車内は楽しい歌と会話で盛り上った。

正午過ぎに森の館の牛久シャトーに到着、青空の下、緑の芝生でガーデンバーベキュー、牛久ワインを味わいゲームを楽しんだ。

その後つくばエキスポセンターを訪れた。最後の訪問地つくば山は、関東の名山の一つで標高876mで、関東平野が一望に出来、参加者はロープウェイで山頂に向かった。17時過ぎには夕陽に輝く眼下の平野の美しい景観を満喫した。帰りのバスはルートの大半を、快適な常磐道高速を走り車内ではゲームを楽しんだ。19時過ぎに市役所に帰着した。ツアーの成功の為に力を合わせて下さったご担当一同に感謝のエールを贈りたい。

2000年度 鎌ヶ谷市国際交流協会総会開催

5月21日(日)午後1時30分より市総合福祉センター、6階大会議室において、本年度の総会が開催されました。11年度の各部会事業報告並びに収支決算、12年度の事業計画案、予算案、役員の改選について審議され、全てスムーズに承認されました。15時30分より16時30分迄同会場で、親睦パーティが、開催されました。

当日の会長 あいさつ

鎌ヶ谷市国際交流協会会長 田澤進二郎



本日は、お忙しいところまたお休みの中私も鎌ヶ谷市国際交流協会の定期総会にご出席を賜り誠にありがとうございます。ご臨席頂いている来賓の皆様にも厚くお礼申し上げます。

おかげさまで協会も設立いらい12年が経過し、その活動も年を追って充実してまいったと考えております。これもひとえに行政関係者、多くの会員の皆様のご指導、ご協力のおかげと重ねてお礼申し上げます。

さて、この4月市当局の所管業務の変更があり、設立いらいご指導を頂いておりました市長部局の市長公室より教育委員会社会教育課へ所管が変わりました。従いまして、私ども事務局長には社会教育課の梶山課長が就任され本日も司会をお願いしておるところであります。また、事務局も市庁舎5階に移動いたしております。教育委員会への所管となったことは、今までもそうですが尚

部会等の役割

部 会	担 当 業 務
運営委員会	(1)規約及び規定等に関すること (2)協会の運営に関すること (3)協会の財源に関すること (4)総会、理事会、運営委員会の開催に関すること (5)各部会の活動計画の承認並びに連絡調整に関すること (6)各部会及び会員相互の交流に関すること (7)その他各部会に属さないこと
交 流 部 会	(1)ホームステイ・ホームビジットに関すること (2)在住外国人との交流に関すること (3)海外交流等に関すること (4)その他国内における外国人との交流に関すること
研 修 部 会	(1)語学研修講座に関すること (2)講演会・シンポジウムに関すること (3)その他交流推進のための研修活動等に関すること
広報委員会	(1)会報の発行に関すること (2)その他PR活動に関すること
事 務 局	(1)従来の一般事務作業 (2)通訳ボランティア制度に関すること (3)ホームステイボランティア制度に関すること

一層生涯学習としての協会の立場が重くなったものと考え、基本に立ち返り努力してまいりつもりであります。

長年お世話になりました市長公室長はじめ企画課の皆様に心からお礼を申しあげます、とともに今後ともご指導のほどお願い申し上げます。

昨今多発する少年犯罪の報道に接するとき、私たち大人の、社会の責任が、多分にあると思います。私たちが、お互いに理解すること、お互いの考えがさまざまであること、そして厳しい現実の中で明と暗が必ず交互にやってくることを勉強しなければと考えております。そしてこれらは、国際交流、国際理解をとおして学習できるものと確信しておるところであります。

今後尚一層有意義な事業の展開に、組織の充実に努めてまいりたいと思っております。

会員の皆様はじめ関係各機関の皆様のご指導ご鞭撻を心からお願いします。

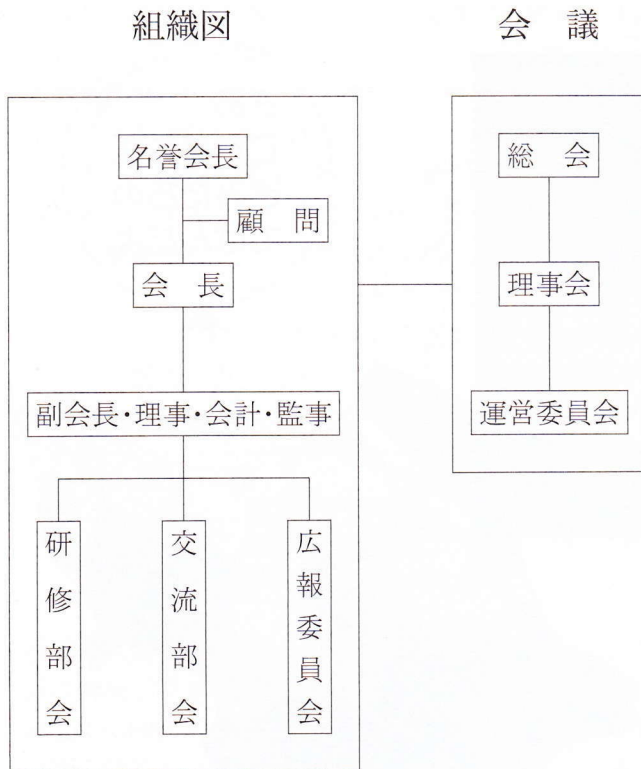
本日は、1999年度事業報告等5議案を提案いたしておりますが、十分ご審議の上ご承認たまわりますようお願いいたします。以上申し上げまして挨拶に変えさせていただきます。



今年度の主な事業計画は下記の通りです。

- 1 在住外国人との交流
バスツアー／バーベキューパーティー／KIFAパーティー／国別交流会／料理講習会
- 2 語学研修講座の開催
英語会話講座3講座／スペイン語講座1講座／スペシャル会話1講座／フレンドリー会話1講座／開講式・閉講式／講師交流会／日本語講座1講座／日本語ボランティア研修会(2回)／校外学習会／外国語で話す会
- 3 講演会・イベントの開催
- 4 会報の発行
年3回発行(A4 8ページ 3,500部)
- 5 勉強会
インターネット研修会
- 6 海外交流事業
海外交流事業／姉妹都市交流促進
- 7 ホームステイ・ホームビジットの受け入れ(随時)
- 8 通訳ボランティア活動の促進
研修会／要望により通訳・翻訳をする
- 9 市民夏まつり事業参加
- 10 他市との交流

鎌ケ谷市国際交流協会組織図及び会議

2000年度 鎌ケ谷市国際交流協会理事名簿
(敬称略)

役職	氏 名	担 当	所属団体
会 長	田澤進二郎		市民代表
副会長	石関 博康		市民代表
"	小栗 淑子		市民代表
会 計	西峰 光男		法人代表(株) 東洋ハウジング
"	藤本 克代		市民代表
理 事	荻 裕	交流部会長	市民代表
"	渡部 恭子	研修部会長	市民代表
"	木村 浩	広報委員長	市民代表
"	岡田 猛		鎌ケ谷市体育協会
"	豊田 朋二		鎌ケ谷市商工会
"	石井 敏雄		鎌ケ谷市スカウト連絡協議会
"	斉藤 房代		鎌ケ谷市子ども会育成会連絡協議会
"	富田 照子		鎌ケ谷市芸術文化協会
"	小泉 巖		鎌ケ谷市自治会連合協議会
"	加藤 義雄		鎌ケ谷青年会議所
"	柏崎 育造		鎌ケ谷ロータリークラブ
"	茂野 昭		鎌ケ谷ライオンズクラブ
"	宇佐美忠之		千葉県立鎌ケ谷西高等学校長
"	藤本 正紀		千葉県立鎌ケ谷高等学校長
"	高野 博之		鎌ケ谷市小中学校長会
"	内山 秀則		鎌ケ谷市教育委員会委員長
"	段木 修		鎌ケ谷市助役
"	井上 和夫		鎌ケ谷市教育委員会教育長
"	皆川 準一		鎌ケ谷市教育委員会生涯学習部長

KIFA新三役より
一言メッセージ

会 長 田澤進二郎さん 執行部が、変りました。国際交流・理解を通して楽しく協会が発展する様努力してまいります。

副会長 石関 博康さん 「楽しく、仲良く、元気よく」草の根の「民間外交」を深めましょう。

副会長 小栗 淑子さん 1人より2人で、2人より3人で、そしてみんなで、KIFAを育てたいと思います。

会 計 西峰 光男さん 大役をお引受けいただきましたが、一生懸命つとめさせていただきます。

会 計 藤本 克代さん 会費や補助金が、最大限有効に活かされる様考えます。



西峰



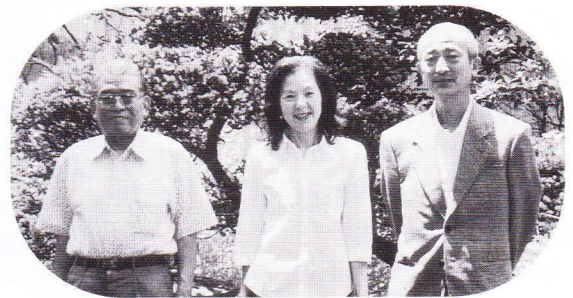
藤本

小栗

石関

田澤

事務局長 (社会教育課長) 梶山喜代子
 担当職員 (社会教育課係長) 千葉 仁
 " (社会教育課) 青木 真也
 事務局員 川島 妙子
 " 木村 鈴子



荻

渡部

木村

新任理事(執行担当)より
一言コメント

荻 裕さん(交流部会長) 8つの催事を中心に部会担当事業が、会員、市民、外国人の皆さんの楽しい交流の場となる事を願っています。

渡部恭子さん(研修部会長) 皆の持つ力を出し合いながら和気あいあいの活動を目指します。

木村 浩さん(広報委員長) KIFAの広報紙の役割だけでなくソフトな国際交流の場と、ジャーナルな紙面作りを皆の力で。

親善を深めたワカタネ・ウェルカムパーティ



ワカタネから当市を訪問された総勢18名の市民訪問団を歓迎するパーティが、4月4日、鎌ケ谷市姉妹都市委員会の主催により、福祉センターホールで開催され、130人の市民が参加して、親善を深めました。主催者の佐々木委員長、及び皆川圭一郎、コリン・ハモンド両市長の挨拶の後、プレゼント交換が行われ、ワカタネからは、小学校生徒の描いた絵画が多数、当市へ贈られました。乾杯の後、初富小学校の生徒による和太鼓の演奏で、日本の伝統音楽の披露があり、ワカタネからの訪問者が、日本語による自己紹介で、和やかな雰囲気が盛り上りました。また、パーティで、鎌ケ谷ニューボーイズのバンド演奏のリズムに合わせてダンスを楽しむ人もおり、当日の企画・運営を担当したKIFA手作りの豚汁も準備した全てが空になる程好評でした。最後は全員で「キラリ鎌ケ谷」を歌い、両市民の親善を深めた夕べでした。

さあ
これからは
きみたちの
でばんだよ

ワカタネ

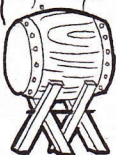


☆ウェルカムパーティ開始までの待ち時間に、ボランティアの日本語講

師によるレッスンが行われました。20分程の短い時間でしたが、ワカタネの一行は、とても楽しんで下さり、パーティでは早速全員が日本語で挨拶されました。



学校以外の場所で和太鼓を
たたくのは初めてです。
たくさんのかん客としてワカタネ
市の外国の人達でいっぱいでしたが
ぶたいから見える人達の笑顔で
きんちうがとれました。みんなのは
くしの後、この音がびびきわた
た。終了後体がふるえて心が
あつくなりました。とても楽しく
気持ちよかったです。
たいこをたかせてもらって
ありがとうございます。

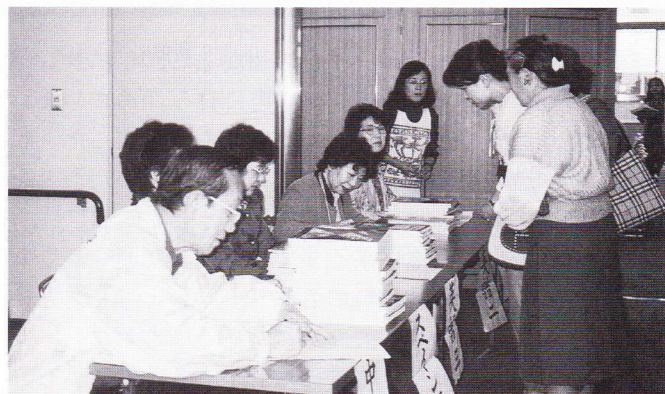


五年二組 南沙織



語学研修講座合同開講式

5月21日(日)、2000年度語学研修講座合同開講式が行われた。英語3講座、スペイン語、中国語の受講生100名あまりが一同に会して、講師の紹介、受講場の諸注意やテキストの配布をうけた。例年のことながら受講希望者の多い英語の3講座は抽選で受講生が決定した経緯が責任者から報告され、抽選にもれた方々のためにも授業への積極参加を呼びかけた。語学講座の教室担当者の紹介が最後に行なわれた。KIFAの事業はすべてボランティアで支えられているが、この教室担当者も縁の下で力持ちで教室使用の手続きと責任を一手に引き受けている。



教室担当者によるテキスト配布

小講演会 「世界のトイレ事情と日本」

大田区立郷土博物館 館長 西岡 秀雄さん

開講式について行なわれた西岡秀雄氏のトイレのお話は講演と呼ぶにはあまりにも短い時間であったが、これまでに80ヶ国以上を旅してこられた氏ならではの楽しい話を聞くことができた。想像をたくましくして聞くと思わず眉間と口元にしわがよりそうだが、人間の自然現象でありながら人前で話題にするにははばかりれるトイレの話を、氏の話術もさることながら、その見識の深さで参加者を引き付けてくれた。

まず、事後処理の方法を、紙をつかうのは全世界の3分の1にも満たないという事実から、他の方法で多い順に図表を示して説明した。インドやインドネシアなど東南アジアに最も多い「指と水」、ついて「指と砂」はサウジアラビアで、と言うように地域と方法を具体的に話してくれた。小石、土版、葉、わら、ロープとありとあらゆるものが使われているがその地域の風土、気候に密接に結びついていることが、よく理解できた。またこの方法はトイレの様式とも切り離しては語れず、中国のトイ

レの側面図をしめして、坂の上に張り出して建てたトイレの下に豚が飼われていて排泄物がエサになっていることや、アフリカでは川そのものがトイレになっていてロープをはってある場所がそれとわかるようになっていて、川下に流れるように処理することが聞けた。



西岡 秀雄さん

但し、これらは観光地ではなく、実際に生活している場所で見られることで、私たちは観光地を訪問して限られた地区だけを見てその国を理解したような気になりがちだが、実生活の現場を見ないと本当の理解につながらないことを教えられたような気がした。

ところ変れば、品変わる。日本の習慣からは発想出来ない気候風土の違いによる世界のトイレ事情に一驚した。



秘書の谷さんと、手作りの資料を使ってびっくりするようなお国事情を説明。

楽しかったサンパウロ (ブラジル)

ナルセリオ アルヴェス ロサ

私の両親はミナ・ジェライス州から1960年にサンパウロに移りサント・アンドレーの町に住み始めました。

そしてしばらくたって子どもたちをもうけました。私はそこで木造の家に住み5人の兄弟がすでにいたことを覚えています。

9歳の時、私が日本に来るまで住んでいたサンパウロの別の町に移りました。町の名はリベロン・ペリスというとても小さな町ですが大変活気がある所でした。

しばらく住んでみて日曜日には皆が集う非常に美しい場所や祭り（パーティ）や教会がある事を知りました。そのうえ町はスポーツがとても盛んでした。私はサッカー選手になりたかったのですが不幸にもうまくいきませんでした。しかしクラブの子どもたちにサッカーを教えることができました。毎土・日曜日にはパーティや教会毎の祭りや音楽会などに友達と喜んで出掛けたりしました。私の人生の中で最も充実した時期の一つでした。そしてその時の友達は今も友達でいます。

アギタ・サカイ夫人の家族は以前アルージャというここもまたとても美しく活気のある町に住んでいました。この町にはアルージャの浜という海岸があり、そこには毎土・日曜日、日光浴をするため多くの人たちが集まります。また奥地のショウや牧童の祭りにも出掛けます。しかし彼女もまたリベロン・ペリスに移り9年過しました。そこで友達も出来多くの場所も知りました。たとえばリベロン・ペリスには大変美しい場所の一つである200段の階段を持つイーグレージャ教会もあります。

現在日本に暮らす彼女はそれらのとてもよい思い出と友情を心にとどめています。（訳：通訳ボランティア）



〔サンパウロ都市圏〕

サンパウロは世界で3番目の大都会で39の行政区域、すなわちサンパウロ市と38の行政区域から成り立っています。

サンパウロ市の人口は1,660万人でこれはサンパウロ州の48.8%の人口に当り、全国民の10.6%に当ります。

この都市圏は西部、南西部、南東部、東部、北東部、北部、中央部の7つの区域で構成され大都市圏の要素をもっています。



ナルセリオ アルヴェス
ロサさん



アギタ・サカイファミリーと一緒に
左から婚約者のビビアン、ナルセリオ、サカイ氏、
アギタ夫人、ダイアナ

日本語ボランティアより

ナルセリオさんは現在日本語講座に通ってきています。2年程前に婚約者のご両親のサカイファミリーとともに日本へ来ました。今、ビビアンが帰国しているので、さびしい、さびしいといっていますが仲のよいサカイファミリーにかこまれて仕事と日本語の勉強にがんばっています。

MARCELIO / AGUIDA

Meus pais vieram de Minas Gerais
1960, onde começou em São André.
começou a vir os filhos, eu me li
em uma casa de madeira e já era
Eu quando estava com 9 anos mudou
de São Paulo onde até antes de vir
morando nela. Ela se chama Ribeirão
pequena mas bem movimentada. Tem
os pontos turísticos, as festas e as Igrejas
Domingos religiosos, além do
esporte e por isso já
futebol, futebol
turismo

ニーハオ・ウォーキング・万里の長城

わたなべ ちさと
渡辺 千里

去る3月16日～19日にかけて初めて中国へ行ってきました。万里の長城まで歩いていこうというウォーキングです。「千葉歩こう会」が、その設立10周年記念企画としてニーハオ・ウォーキング・万里の長城が実行されることになったのです。K I F Aの中国語会話を挫折しそうになりながらも、何とか最後まで出席した私にとって夢にも思わなかった絶好のチャンスがきたのです。語学講座卒業式において、私は「我打算去3月万里長城。千里的我要行万里的路」と話しました。『千里』の私が『万里』の道を歩いてくるつもりだという意味です。私たちは、居庸関から長城沿いに作られた道路をせっせ、せっせと歩きました。行き交う人は見あたりません。八達嶺長城までは18キロ。その坂道を同行した現地中国人の若者たちと私のつたない中国語と彼らの流暢な日本語、そして日本語を話せない若者との英語と中国語による会話などは、予想したとおりの素晴らしい経験となりました。

驚いたことの一つに中国で日本語を勉強する彼女たちの美しい日本語があります。18キロを歩き通して直ぐに

長城の上に立ち、登り始めました。30度から45度もあると思われる階段の傾斜はきついものです。容易なものではありません。八達嶺から二つに分かれる城壁。より急傾斜の男坂、少しゆるやかな女坂の双方を共に踏破した感激！登りきった長城の上から眺める山々の連なる景観の素晴らしさ。その6,700キロメートルに及ぶ長城築城に流されたであろう多くの人々の血と汗に想いをはせると共に、「急な階段を降りる時は、手すりにしっかり掴まってね」と、丁寧な言葉で私を気遣う気持ちの暖かさ。私にとって、たえず年長者を敬う若い彼女たちとの交流の一日は生涯の思い出として残ることでしょう。

(中国語講座受講者)



渡辺さん

シーユーアゲイン

じゅう み きぬ こ
十見 絹子

ワカタネ市から我が家に一組のご夫婦がステイされました。ステイを受け入れるには、言葉が一番心配でしたが、楽天家の私は夫の心配を横目に一人楽しみにしておりました。

我が家は小さいのでお二人の荷物を二階に上げるのにまず一苦労。階段がせまく急なので、あっちにぶつかりこっちにぶつかり…。やっと二階に荷物を上げてお茶にしました。家にはソファがなくて、座卓に座布団の居間兼食堂ですから、今度は座るのが大変。ご主人のアイビンはお腹が大変ふくよかな方。奥様のロビンは小柄な方ですが腰を手術しているので日本式の座布団ではどうも不都合です。座布団を二枚重ねて座らせてみたのですが、安定感がなくて後ろにひっくりかえりそうでどうも具合が良くありません。仕方なく子供たちが独立してから使っていなかった食卓用の椅子を出して座らせてみて、やっとお二人ともベリーグッド!!

一番心配だった会話はお二人が一生懸命理解しようとしているのでこちらの話は通じているようです。今回一番役に立ったのが電子辞書でした。これはお二人とも大変素晴らしいものだと感心して、どこで売っているのか

聞いていました。ロビンも話しが通じなくなると電子辞書を使い何とか会話になります。

食事も朝食はコーンフレーク、野菜、ウインナー、果実、コーヒが少しあれば良いようです。我が家では野菜の煮物、煮魚、刺し身、味噌汁など日本食を主に出してみたのですが、必ず箸をつけて下さりトライしてくれました。いつも会話の材料を用意して私どもと話そうとしてくれるお二人でしたので、大変楽しい五日間でした。

また機会がありましたら、是非来ていただきたいし、私どももワカタネに行くことを約束してお別れしました。

まだステイを経験されていない方も、私達のような英語もわからない、生活もまったくの日本式でも、どうにかかりますから是非体験してみてください。楽しいですよ。



アイビン夫妻と十見さん

国際交流に関する
あなたの体験、ご意見を
お寄せください。

投稿規定：25文字×30行以内。題名、住所、年令（学年）を明記の上、事務局（市役所5階）まで。
記載された方には、記念品をお送り致します。

Notice



市民夏まつり

今年も参加!

8月26日(土)(雨天順延)

12時~20時

貝柄山公園にて

詳細については実行委員会
で検討中。みなさんの御参
加をお待ちしております。

KIFAパーティー
日時決る

11月12日(日)

12時30分より

総合福祉保健

センター6階

二つのショート語学講座の開講迫る

○フレンドリー英会話入門講座(10回)

9月7日(木)~11月9日(木)

まなびいプラザ(14時~15時半)

○スペシャル講座韓国語初級(10回)

9月2日(土)~11月18日(土)

中央公民館(19時半~21時)

アッス・ウィズ・ピースル
との交流

(東葛地区国際交流協会連絡
協議会主催事業に参加)

10月11日(水)

17時~19時

手賀の丘少年自然の家

ちばまなびい
フェスティバル in 手賀

~国際交流のつどい~

11月26日(日)

13時~16時

手賀の丘少年自然の家

<事務局発>

最近、外国の人や文化に興味をもつ
小学生、国際ボランティアについて学
習している中学生等、事務局への若い
訪問者が増え、KIFAの活動が広が
りを見せています。今後共、質問等あ
りましたらお気軽にお立ち寄り下さい。

We did it



楽しそうな実習風景

外国人講師派遣

2月19日、道野辺小学校の料理実習に社会人講師と
して外国人講師派遣の要請がKIFAにあった。ドイ
ツ、フランス、中国、イタリアの料理を児童が作り、
それぞれの国の人に味わってもらおうという企画だっ
たが、参加した外国人達も手伝い、子供達との交流の
輪ができ、とても楽しそうだった。

外国人に110番・119番 講習会

5月7日、鎌ヶ谷警察署と消防署による外国人の為
の防犯・救急・火災予防講習会が行われた。

当日はフィリピン、イラン、アメリカ人がKIFA
の呼びかけで参加した。警察からは、警察の仕事と鎌
ヶ谷での犯罪例・その防犯対策が話された。消防署か
らは救急車の呼び方や、それは無料であること、また
火災時の連絡方法が説明された。

青年海外協力隊市長表敬訪問

7月13日、今年度のメンバー2名が市長を表敬訪問
し、KIFAから激励を兼ね会長が同席した。

フィリピンへ 遠藤三採子さん(音楽)

タンザニアへ 小林裕子さん(村落開発普及員)

東葛地区国際交流協会
日本語ボランティアネットワーク

6月10日、柏市中央公民館で東葛地区7市町の日本
語ボランティアネットワークの2000年度のミーティン
グが行なわれた。今年で4年目を迎える日本語教室の
情報交換と今後の研修、講習会の相互参加を支援しあ
うことを確認した。

語学講座合同閉講式

2月27日、福祉センター
6階で、英語3クラス、ス
페인語、中国語の各講座
を終えた受講者たちによる
1年間の成果を発表する閉
講式が、なごやかなうちに
おこなわれた。

アトラクションの世界の着付
け風景(バングラディッシュ)

KIFA事務局移転のお知らせ

2000年4月より、市役所5階 社会教育課(担当課)
となりに移転しました

窓口及び電話の受付: 午前9時~午後4時

(正午~1時昼休み)

電話: 047-445-1141 内線550

FAX: 047-441-9400

お気軽にお立ち寄りください

編集後記

総会も終り、2000年度の事業がスタートした。広報
委員会もほとんどが入れ替り各ページ毎に担当者が知
恵をしばり、より良い紙面づくりに奮闘。新委員長指
揮のもと、これからも委員一同頑張る所存。乞ご期待!